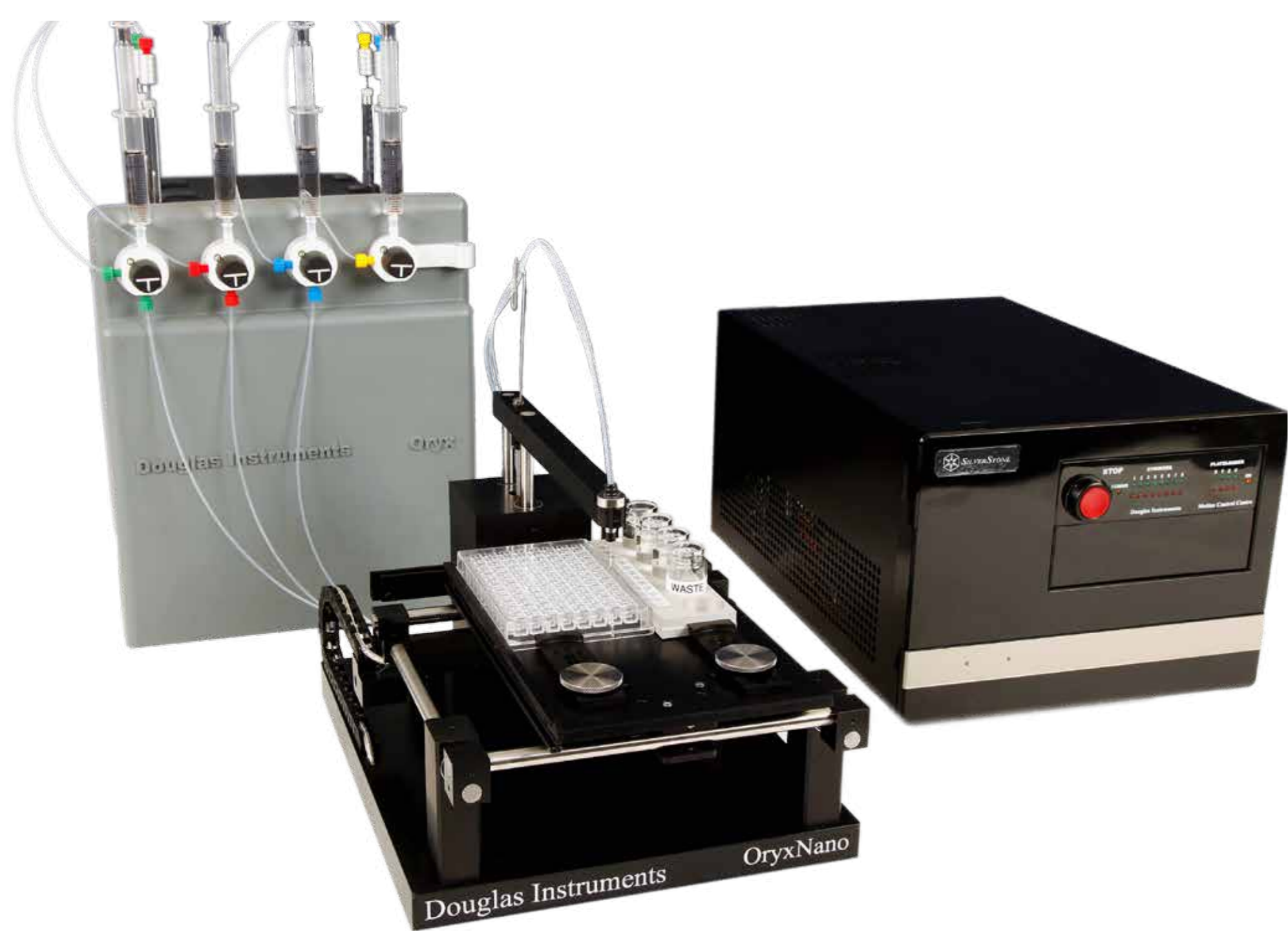
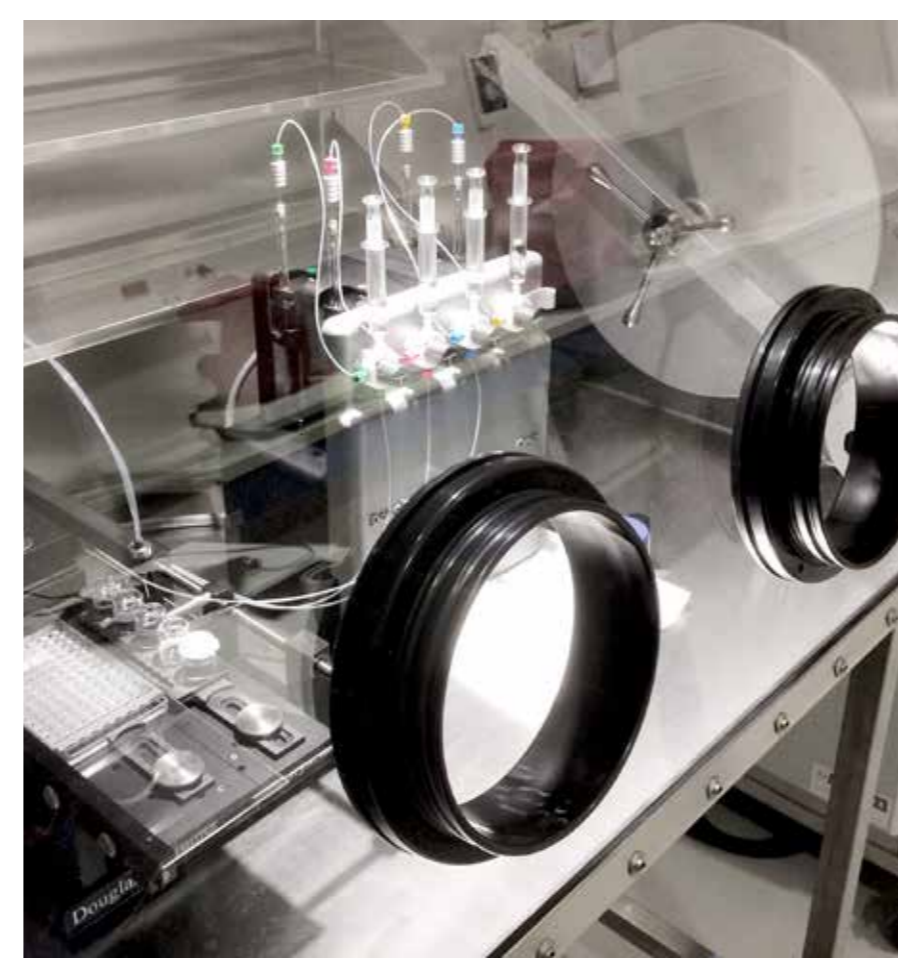
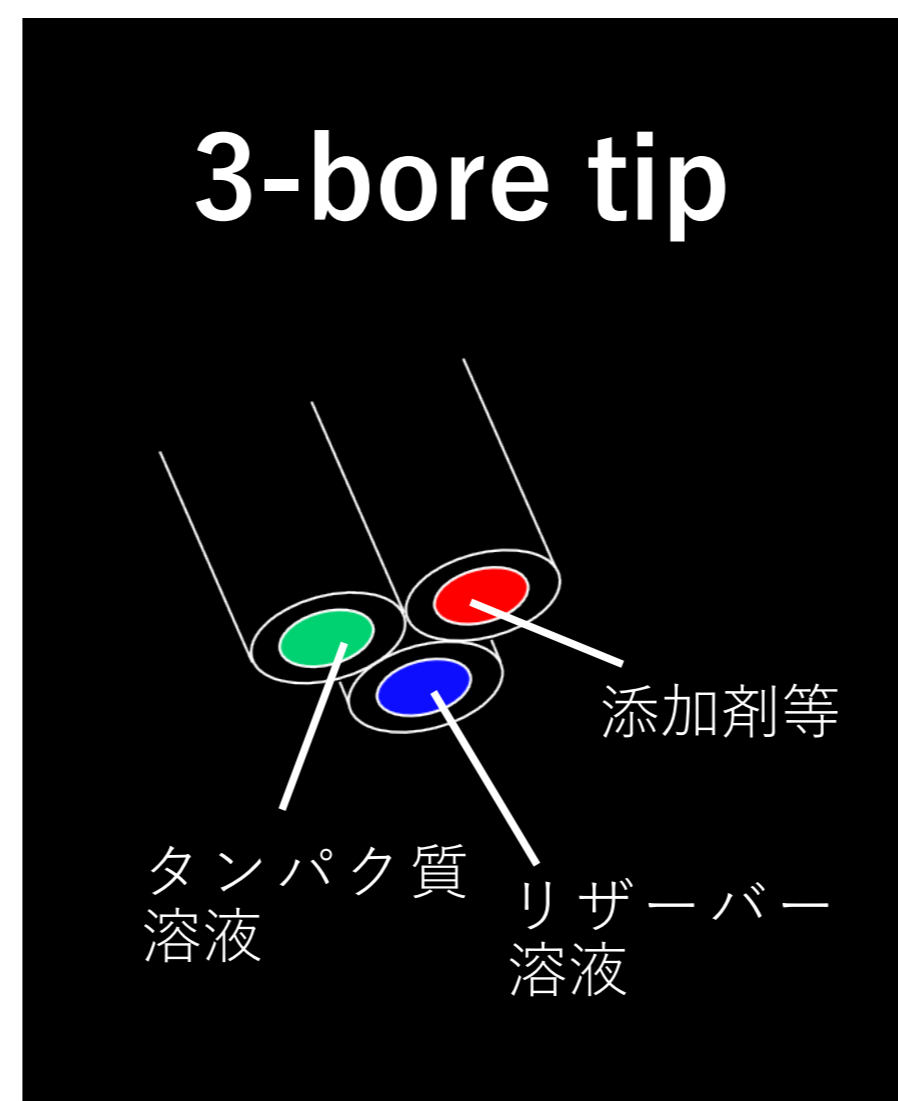


タンパク質結晶化溶液 微量分注システム Oryx シリーズ



OryxNano



嫌気チャンバー内の OryxNano

独自のマルチボア分注チップ

- 複数溶液を同時に分注
- わずかなデッドボリューム
- 最小 100 nl + 100 nl ドロップ作成
- 再利用可能で低ランニングコスト
- 2 ボア ~ 7 ボアチップ

コンパクトで汎用性の高い装置設計

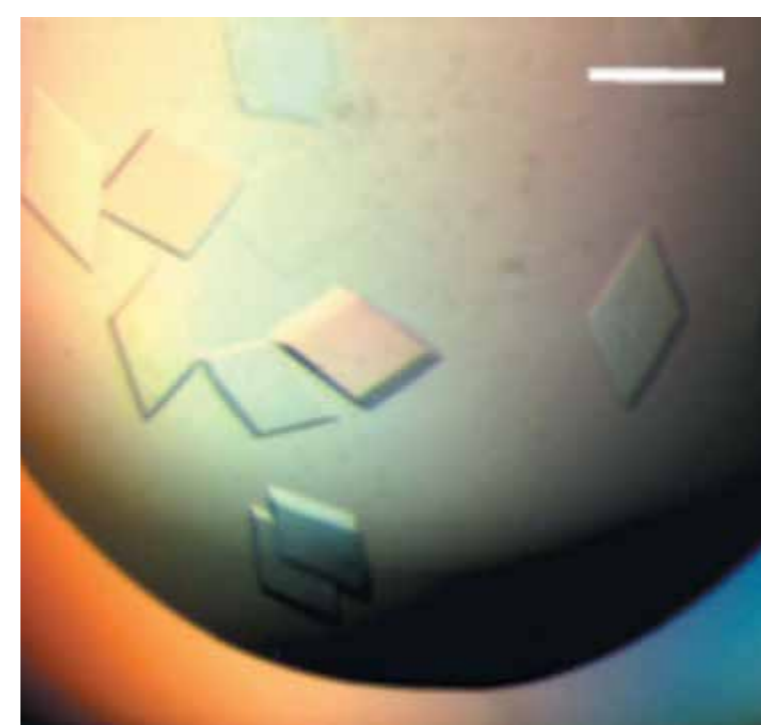
- 低温室や嫌気チャンバーへの装置セットアップも可能
- 目的に合わせた 3 モデルラインナップ (OryxNano, Oryx4, Oryx8)

スクリーニングから最適化まで様々な分注メソッドに対応



シッティングドロップ

わずか 10 μ L のタンパク質溶液で 96 ウェルへ分注可能



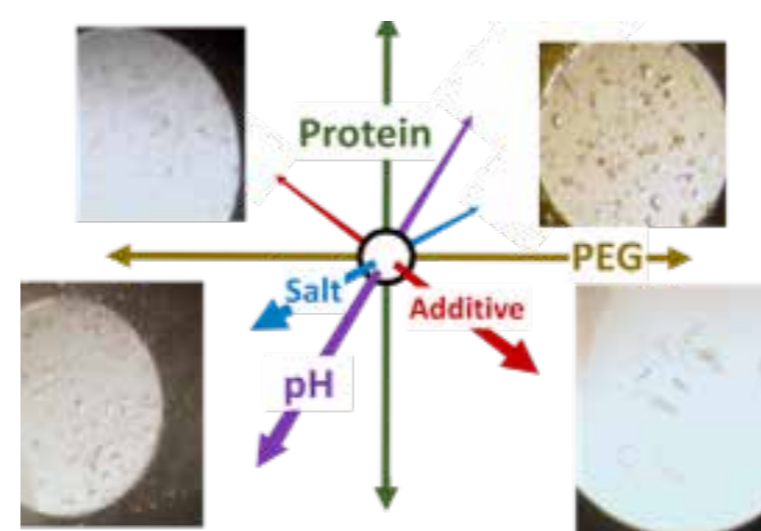
MMS マイクロシーディング

シード溶液を各ドロップに網羅的に添加するマイクロシード・マトリックス・スクリーニング (MMS) を簡単に実施



ハンギングドロップ

24 ウェルプレートを使用し、カバースライド当たり最大 5 つのドロップを分注



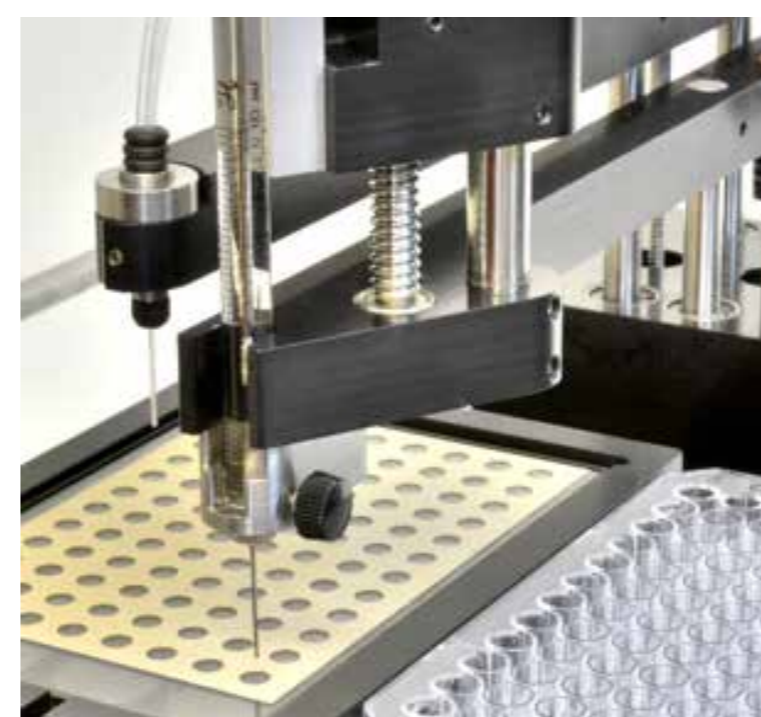
結晶最適化デザイン

クロスマトリックスによる最適化アプローチや、専用ソフトウェアウェア XSTEP を使用しての高度な最適化



マイクロオイルバッチ

オイルバッチ用プレートにドロップとオイルを分注



LCP 分注

Oryx 4, Oryx 8 ではオプションシリッジによる LCP 分注が可能